



## 第95号 2010年9月

発行：萩ネットワーク協会

〒758-8555 山口県萩市大字江向510 萩市役所広報課内

TEL 0838・25・3178 FAX 0838・26・5458

萩市ホームページ <http://www.city.hagi.lg.jp/>

### 主な目次

城下町萩のひみつ4 夏みかん .....	P4
元気企業探訪⑨ 岡崎酒造(萩市) .....	P8
ズームアップ 谷 清司(大阪府) .....	P9
夢追人 室田佳子、シンノスケ(萩市) .....	P12

残暑お見舞い申し上げます。

日本列島が酷暑の中、萩でも猛暑日が8日間を、8月4日に最高気温が36.3℃を記録しました。7月の梅雨前線豪雨では、人的被害はありませんでしたが、主要な幹線道路の通行止めなど大きな影響が出ました。

さて、今年10月には5年に1度の全国一斉国勢調査。現在の萩市の人口は55,300人。表紙の結婚記念写真のように、多くの若者が萩に定住することが望まれます。

それではお元気で、お体ご自愛ください。

# Happy Wedding



# 県立萩美術館・浦上記念館に 9月11日(土)「陶芸館」がオープン

萩焼発祥の地から山口県の陶芸文化を発信

「萩焼」が昭和45年(1970)に国の重要無形文化財として指定を受けるなど、陶芸は山口県が誇る文化資源の一つです。これまで県立の文化施設で収蔵されてきた萩焼などの陶芸作品を萩焼発祥の地「萩」に集中し、陶芸を専門的に収集・展示するための新たな機能をもつ「陶芸館」が9月11日(土)、山口県立萩美術館・浦上記念館に開館します。

■展示ゾーンⅠ(2階)  
萩焼と近現代陶芸作品を江戸時代から現代まで、時代を追って紹介します。

■展示ゾーンⅡ(1階)

大型オブジェなど陶素材で先端的な表現活動を行っている現代陶芸家の作品を紹介します。

■県立萩美術館・浦上記念館 萩出身の実業家で萩市名誉市民の浦上敬朗氏(84歳)が、県に寄贈された浮世絵と東洋陶磁をもとに、平成8年(1996)10月に開館。

現在では、浮世絵約5200点、日本や中国・朝鮮半島の古陶磁約550点、近現代の陶芸作品約750点を所蔵。

撮影：田中学而



龍人伝説(蓮華母)



龍人伝説(愛)



龍人伝説(誕生)

## 陶芸館開館 特別記念展示

### 「龍人伝説」への道 三輪休雪展

9月11日(土)～10月24日(日)

十二代三輪休雪氏(本名:龍作、椿東、69歳)は、「愛(エロス)」と「死(タナトス)」とを主題に人間存在の重さを陶芸として問い続けてきた作家です。

これまで萩焼の技法を制作の基礎としながら、現代感覚にあふれた独自の表現世界を追求してきました。

未発表の最新シリーズ「龍人伝説」にいたるまでの、休雪氏の「愛」と「死」を核としたこれまでの旺盛な創作活動の足跡を、時間をさかのぼりながら約130点の代表的作品で紹介いたします。

※9月11日(土)は午後1時から一般公開

### 「日本のわざと美」展

11月3日(水・祝)～12月5日(日)

重要無形文化財の保持者(人間国宝)の作品により、日本の伝統工芸における「わざと美」を紹介します。

■料金 一般500円、70歳以上・学生450円

■問い合わせ 県立萩美術館・浦上記念館

(0838・24・2400)

### 関連イベント

■記念講演会と対談

□9月11日(土)午後1時30分～

□講師:乾由明氏、対談者:三輪休雪氏

■アーティスト・トーク

□9月19日(日)午前11時～、三輪休雪氏による作品解説

■瀬戸内寂聴・十二代三輪休雪 特別対談「愛と芸術」

□9月25日(土)午後2時～、萩市民館大ホール

陶芸館そばを流れる藍場川を、庭の一部に取り込み、水面まで下りることができる石段を設けています。  
▶敷地面積約2515㎡、地下1階地上2階、延床面積約2440㎡





# 萩観光の玄関口、道の駅「萩往還」が10月中旬リニューアルオープン!!

萩の玄関口、旧萩有料道路沿いにある道の駅・萩往還が、10月中旬にリニューアルオープンします。



萩の玄関口にあるしっとりとしたロケーション

道の駅・萩往還は、新幹線や山口宇部空港など山陽方面からの萩観光の玄関口に位置し、今年3月の萩有料道路の無料化に伴い、交通量が3倍に飛躍しました。

## ●新たに和食・洋食レストラン、農産物直売所

■土産販売所 旧萩有料道路管理事務所を改修し、売り場面積は従来の2倍以上。萩物産協会が運営し、萩焼、お酒、蒲鉾、夏みかん菓子など、萩のお土産はほとんど揃います。

■農産物直売所 農家がとれたて野菜を販売。萩の大自然の恵み、農産物を気軽に買うことができます。

■和・洋食レストラン 見蘭牛やむつみ豚でお馴染みの「みどりや」と、うどんの店「たぬき」が来店します。

■松陰記念館 既に開設しており、道路の無料化により入館者は3倍になりました。NPO萩まちじゅ博物館のメンバーによる展示物の案内が好評です。

## ●全国トップクラスの道の駅

一つの自治体の道の駅の数では、岐阜県高山市の8つが全国トップ。萩・阿武には、道の駅が8か所あり、その数は全国トップクラスです。

※高山市の面積2178km<sup>2</sup>は萩市の約3倍。日本で最も広い市町村で、香川県や大阪府より広い!

■問い合わせ 萩市商工課 (08388・253108)



## 萩・長門峡 観光遊覧船

川上の阿武川ダム湖から名勝・長門峡方面へ向かい、湖面から景観を眺める萩・長門峡観光遊覧船が、今年秋(10月頃)の運航開始を目指して、現在準備中です。

ダムの湖面から、秋の紅葉と初夏の新緑など自然景観を楽しめると、11月と5月を中心に運航。コースはダム建設前の集落遺構方面へ

## 10月運航目指し、準備進む

向かう佐々連コースと、長門峡方面へ向かう重塀岩コース。

現在、来年秋の山口国体に向けて、山口方面の佐々並から川上へのアクセス道も整備中。萩阿武川温泉や長門峡を含めて、ゆつたりくつろいで散策できる一體的な観光が期待できます。

■問い合わせ 萩市観光課 (08388・253139)



緑に囲まれた自然を進む「たかせ号」

# 全国伝統的工芸品フェスタ in 萩

全国最大級の工芸品フェアを開催

国では毎年11月を「伝統的工芸品月間」と定め、全国各地の国指定の伝統的工芸品を一堂に集めた全国大会を開催しています。今年も、県立萩美術館・浦上記念館の陶芸館開館を記念し、萩市で開催されます。

伝統的工芸品月間国民会議全国大会

▽11月3日(水・祝) 午後2時

▽萩市民館

全国伝統的工芸品フェスタ in 萩

▽11月4日(木)～7日(日)

午前10時～午後5時

▽萩市民体育館・旧久保田家住宅(萩城下町)ほか

## ●全国の逸品が萩に集結

大会では、全国の国指定伝統

的工芸品と、山口県内の国指定伝統的工芸品である萩焼、大内塗、赤間硯の製作体験、実演展示、販売などを行い、その魅力や匠の技の素晴らしさを発信し、伝統的工芸品の更なる振興を図ります。

## ●まち歩き 新スタイルの全国大会

例年の全国大会は大規模コンベンション施設などを使用して開催されますが、萩大会では市内の文化財施設などを活用し、萩のまちじゅうで全国大会を開催することで、萩のまち歩きと併せて大会を楽しんでいただく、新しいスタイルの全国大会を開きます。

■問い合わせ 萩市商工課 (08388・253108)

## 「日本の技と心が集う維新の地へ おいでませ！」

## 全国伝統的工芸品フェスタ in 萩 11月4日(木)～7日(日)

午前10時～午後5時(最終日は4時)

### ①萩市民体育館

#### ■伝統工芸ふれあい広場

全国の伝統的工芸品の制作体験

#### ■全国伝統的工芸品展

日本伝統工芸士会作品展

全国の伝統的工芸品の展示・販売

### ②旧久保田家住宅

#### ■萩焼 炎の技展

萩焼の展示、ギャラリートーク

### ③伊藤博文別邸

#### ■赤間硯 匠の技展/大内塗 雅の技展

赤間硯、大内塗の展示・販売、ギャラリートーク

### ④旧萩商業高等学校

#### ■やまぐちの技 体験交流館

県内の工芸品の制作体験

#### ■おいでませ山口フェスタ

県産品などの販売、ステージイベント

### ⑤田町商店街

#### ■田町萩焼フェスタ

萩焼の展示・販売

# 城下町 萩のひみつ

## 4

### 江戸時代起源のまちが壊されなかった理由 キーワード② 夏みかん

#### 夏みかんが守った城下町

萩は、江戸時代の城下町絵図を、そのまま地図として用いることができる「まち」です。

それは、江戸時代の城下町が、大きく壊されることなく今に伝えられていることを意味します。

前回は、「低湿地」を開発して「まち」の近代化を図ったことにより、元からあった城下町の諸要素が壊されなかったことを紹介しました。今回は、「夏みかん」が萩の「まち」を守ったことをご紹介します。

萩の特産物とされる夏みかんは、明治9年(1876)に、全国に先駆けて経済栽培が始まります。それは、禄を失った武士を救済するためでした。

この夏みかん(当初は夏橙)の経済栽培を推し進めたのが、元萩藩士の小幡高政おぼた たかまさでした。

小幡は、幕末期に、萩町奉行役や江戸留守居役などを歴任した有能な藩吏です。安政6年(1859)、江戸評定所における吉田松陰への死罪判決申渡しに藩代表として立ち会ったことでも知られています。

明治維新の後に政府に出仕し、

小倉権令けんれい(今の知事)を務めた後に60歳で帰郷します。そして兄である祖式氏そしきらと共に、明治9年に耐久社たいきうしゃを設立して、夏橙の経済栽培に取組みました。不平士族による萩の乱へと続く、不穏な空気が漂う中でのことでした。

当初、この取り組みは嘲笑されましたが、やがて、明治20年(1887)頃に出荷が始まると、それは大いなる評価へと変わりました。

果物の少ない時季に出荷された夏みかんは、米1升と夏みかん3個から5個が等価(脇英夫『萩夏みかん百年小史』他)という、大変な高値で取引されたそうです。

そのためか、「夏みかんの樹が3本あれば、こどもを上級学校に通わせることができた」とも伝えられています。

経済作物として有望であることから、萩の「まち」内に瞬く間に栽培が広まりました。明治時代の末頃には、当時の萩町の年間予算の8倍(1)に上る生産額を誇ることもありました。

昭和22年(1947)、米軍撮影の萩三角州航空写真①です。米軍撮影写真については、第4のキーワード「災い」の回に詳しく紹介の予定です。三角州内で比較的黒く写っているのが夏みかんの畑と考えられます。

これと、江戸時代終わり頃(1850年頃)の城下町絵図②とを比較してみてください。何か見えてくるものがありますでしょうか。

城下町絵図で白く表現されている所が武家屋敷や藩の施設であることは、「城下町のあゆみ」の中でご紹介しています。実は、白く表現された部分と航空写真の黒く写っている所とが、多くの個所で重なるのです。

このことから、主のいなくなつた広い武家屋敷地が、夏みかんの畑に変わっていったのを見て取

ることができそうです。

昭和27年(1952)の萩市都市計画図の堀内部分③です。果樹園として表現されている所を着色しました。学校(萩高等学校、指月中学校)と市立病院を除くと、殆どが果樹園、つまり夏みかん畑です。

昭和27年といえは、夏みかんの経済栽培が始まって80年近く経過しています。夏みかんが盛んに栽培され続けたことが分かります。それは先にも触れましたが、栽培の初期に高値で取引された夏みかんの需要が、高い状態で続いたことを意味します。

夏みかんの盛んな栽培は、1970年頃まで続きます。その結果、畑となった武家屋敷地が、分割分譲されることなく長く維持されました。屋敷地周囲の土塀や建物も、夏みかんの風除けとして維持されました。そして「壊れかけた土塀からのぞく夏みかん」の景観が形作られていったのです。

つまり、夏みかん栽培が長く続けられたことにより、武家屋敷地が、ひいては城下町が、大きな変化から守られたのです。

萩博物館統括学芸員 清水満幸



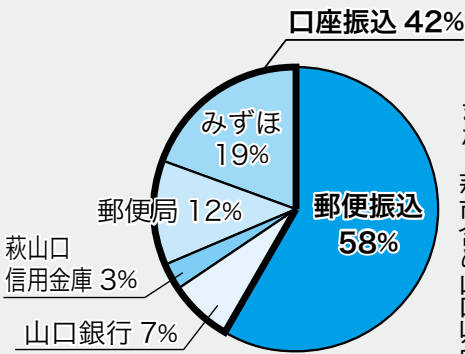
土塀と夏みかん、平安古町  
(1960年ころ、角川政治氏撮影)



堀内の夏みかん畑  
(1960年ころ、角川政治氏撮影)



【年会費の支払方法】



# 会費のお支払いは口座振替で、全国の金融機関で利用できます！

萩ネットワーク協会は、会員の皆様からの年会費で運営しています。今年3月末時点の会員数は1466人で、地域別に見ると関東が474人で全体の約3割を占めて最も多く、関西の267人と合わせると半数を占めています。また、萩市含め山口県内の会員は約4割です。

## 口座振替のお願い

平成20年11月から「みずほフアクター株式会社」との委託により、都市銀行、地方銀行など、全国ほとんどの金融機関で口座振替が利用できるようになりました。口座振替を推進するため、昨年

## 申込者に萩特産品をプレゼント！

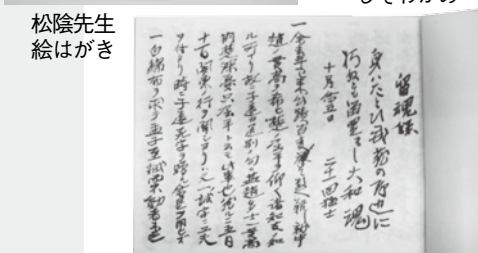
昨年に引き続き、新たに口座振替にされた方に、萩特産品を進呈します。

### 萩の特産品(下記から1つ)

- ◇しそわかめ
- ◇ちりめん
- ◇「萩ものしりブック」
- ◇「留魂録」松陰神社社務所発行
- ◇松陰先生絵はがき(8枚セット)
- ◇萩城下町絵図



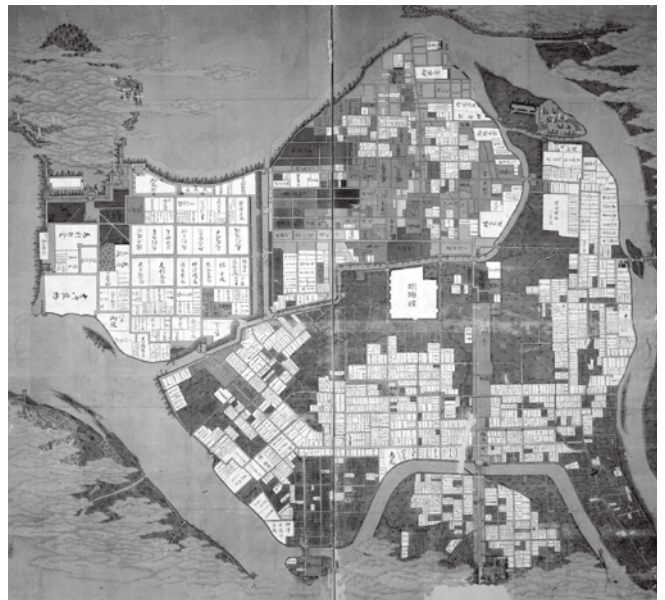
しそわかめ



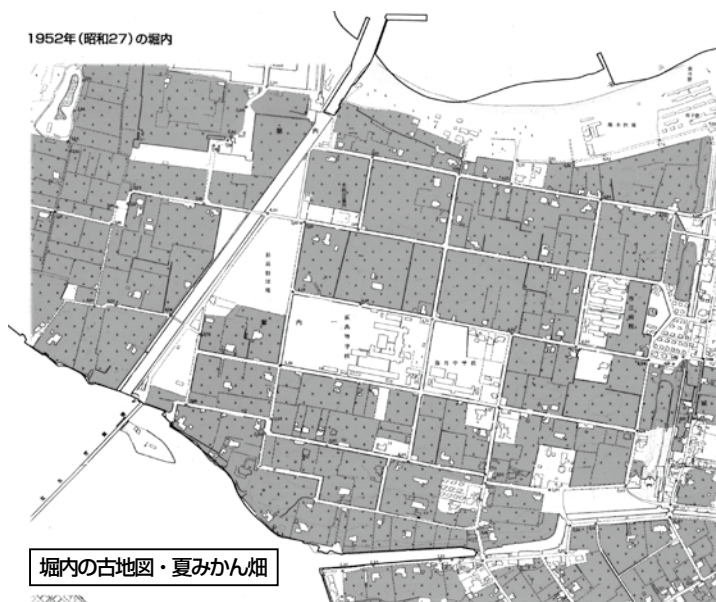
留魂録(松陰神社発行)



① 昭和22年(1947)撮影の萩三角州航空写真



② 江戸時代終わり頃(1850年頃)の城下町絵図



③ 昭和27年(1952)の萩市都市計画図の堀内部分

のキャンペーンでは、新たに154人の方が申し込まれ、全会員の約4割(609人)の方が口座振替を利用されています。(上表)

会員の皆さんには、毎年の更新時期に年会費をお支払いいただきたいのですが、更新手続をお忘れになっていたり、郵便局へ年会費を支払いに行くのが不便等の事情により、退会されたというケースも見受けられることから、口座振替キャンペーンを継続実施します。

手間なく全国の金融機関で会費を納入することができるとして、是非ご協力をお願いします。

「年会費の口座振替のご案内」を

ご参照いただくか、事務局までお問い合わせください。  
■問い合わせ  
萩ネットワーク協会事務局  
(0838-25-3178、メール [hagi-network@city.hagi.lg.jp](mailto:hagi-network@city.hagi.lg.jp))



過去最高の入場者!!  
萩博 夏休みにおくる

特別展「UMAとの遭遇」



カッパのミイラ (瑞龍寺:大阪市)  
体長は約70~80cmほどで褐色。口が横に大きく裂けており、小さいが鋭くとがった歯が無数に生えている。手足の指が長い



人魚のミイラ (瑞龍寺:大阪市)  
体長約1m。下半身部分は魚で、語り継がれてきた人魚そのままの姿

萩博物館が、夏休みにおくる特別展。「2010年UMAとの遭遇」知られざるミステリアニマルの世界」が、過去最高の入場者を記録し大人気です。9月5日(日)の展示終了まで、あとわずか。

特別展では、ツチノコなどの未確認生物(UMA)、カッパや人魚のミイラなど伝説の生物を展示し話題になりました。

テレビや、スポーツ報知(7/9)、九スポ(8/2)など新聞で大きく取り上げられ、市

外・県外からの観光客のほか、物珍しさに40~50代のカップルも多数来館。見学に90分待ちの列が並ぶなど、萩博物館の特別展としては、萩の人口5万人を超え、過去最高となる6万人を突破(これまでの最高入場者は、昨年「マンタの海流大冒険」の3万2565人)。

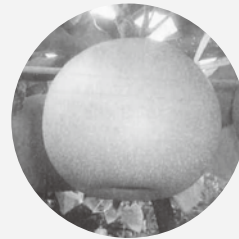
「科学万能の時代にあえて科学では証明できない、人の常識が届かないものがあることを提示してみたかった」と萩博物館の堀成夫主任研究員。

阿武町

“シャキ、シャキ”感と、甘くてすっきり味

味覚の秋には

福賀梨



福賀梨の特徴は、糖度が高く、シャキ、シャキとした食感です。その秘訣は、標高350~400mの準高冷地で栽培することによる激しい寒暖の差にあります。梨の木と葉は日中、太陽の日差しをいっぱい浴びエネルギーを蓄え、夜になると温度が約10℃下がり、

木の体力の消耗を抑えます。その分、梨の実に栄養が行き届き糖度がでるといふ仕組みです。

梨の栽培面積は11ha。福賀梨生産組合の人の手によって14年間210tを出荷しています。品種は約7割が通称「青梨」、20世紀残りの2割が「赤梨」。豊水や南水です。

水津明文組合長は「こだわりは、堆肥はもちろん、有機肥料にこだわり土壌改良をしています。梨づくりの最大のポイントは丈夫な木と葉を作ること。葉は太陽の光を、根は栄養と水分をしつかり吸収します。木と葉が丈夫になれば良い梨になります。春先の天候不順で生育が心配されましたが、その後好天が続ぎ、順調に生育し良い梨に仕上がりました。環境に

日々努力しており、今年も例年並みの40tの出荷を目指しています。萩の太陽の光を浴び、育てあげられた平山台の梨は、小川果樹選果場(上小川西分)、道の駅「ゆとりパークたまがわ」(江崎)、道の駅「萩しーまーと」でお買い求めできます。



水津組合長

優しく、を合い言葉に、部会員全員が丹誠込めて育てた「福賀の梨」をぜひお召し上がりください。また今年から台湾に向けて、あぶらんど萩梨として出荷を行います。福賀梨の出荷は9月1日から9月下旬まであぶらんど萩農業協同組合各支所と阿武町「道の駅」でお求めになれます。

■問い合わせ  
山口県阿武郡阿武町福賀 あぶらんど萩農業協同組合福賀支所  
(083888・50311 F A  
X083888・50655)

小川平山台の梨  
「サン幸水」「二十世紀」  
が出荷されました

小川梨



萩しーまーとでも買えます

萩有数の果物の産地、小川の平山台で小川梨生産組合(上杉重男会長)が栽培している「サン幸水」の出荷が始まり、「二十世紀」も8月下旬から9月中旬まで本格的に始まっています。

今年は、春先の異常低温などで着果量は満足ではありませんでしたが、梅雨明けから天候に恵まれ「例年どおり糖度13度の甘くみずみずしい梨ができた」と、上杉会長。

小川梨生産組合は、10戸で10haを栽培。良品質な梨を目指して

■問い合わせ  
小川果樹選果場  
(083877・40326)

なお、通信販売については、小川果樹選果場にお問い合わせください。

# 下瀬信雄さん

## ウェディングフォト アワード2010で 「金賞」受賞!

実際の結婚記念写真が題材

「クスト2010」の関連イベントとして企画された公募展です。

作品はモデルを使わず、実際の結婚式、結婚記念写真を題材として撮影したもので、プロとアマチュア合わせて、500点以上が応募、約400点がプロの写真家の作品で、金賞に選ばれたのは40点でした。

受賞作は、昨年秋に菊ヶ浜で撮影された作品。作品タイトルは「旅立ち」。波立つ日本海を前に、頼もしい新郎と、晴れやかな表情を浮かべた新婦の後ろ姿が印象的です。

もう少し自由な雰囲気、うれしそうな雰囲気、ほろりという要請、ちゃんとした雰囲気というものが一つの狙いですね。

萩は自然も文化財も非常に豊富で身近にあります。これは都会ではないんですよ。都会でロケに行くの大変な作業ですけど、この辺は、そういうものが身近にある。せっかくなので、それを生かさない手はない。

萩の写真を持っていくと、城下町にしろ、海にしても、「わあ、いいところに住んでるね」と皆に言われますので、それをなるべく利用しようとしたんですね。

### 下瀬さんのコメント

——今は、ブライダル業界もお嬢さんたちの意識も昔とはずいぶん変わり、写真館がいいといったきた写真が、必ずしも良くない。



東京ビックサイトで行われた日本最大規模のウェディングフォトコンテストで、瓦町在住の写真家・下瀬信雄さん(65歳)がプロフェッショナル・ベストショット部門金賞を受賞しました。審査員は立木義浩、桂由美さんです。  
6月29日、30日に開かれた写真業界のビジネスフェア「フォトネ

### 山口県美術展で特別展示「日本点景」

昨年の第63回山口県美術展覧会において、「サンタモニカ」で大賞を受賞し、第64回県美術展で展示空間を提供されました。

展示のテーマは、「日本点景」で約35点展示され、日常の中に潜んでいる不思議なできごとや景色が題材となっています。

- とき 9月16日(木)～10月3日(日)
- ところ 山口市亀山3-1 山口県立美術館 (083・925・7788)
- 観覧料 一般500円、学生400円

## 萩博物館 だより

☎0838・25・6447

### 萩の近代化産業遺産 —世界遺産をめざして—

9月18日(土)～11月28日(日)



◀藩主毛利敬親が孫興丸(のちの元昭)に与えた蒸気車模型

萩市には、幕末、萩藩(長州藩)が大砲や軍艦などの近代化にとりくんだ遺跡が点在しています。なかでも萩反射炉などは、「九州・山口の近代化産業遺産群」の構成資産として世界遺産候補となっております。各方面から注目を集めています。

萩藩が大砲や軍艦の近代化に挑戦したのは、19世紀なかばの世界の動向に大きく関係しています。萩藩の首脳部は、アヘン戦争で中国がイギリスに大敗したという情報を得たことにより、欧米列強の圧倒的な軍事力に危機感を抱き、海防(海防)を強化する必要に迫られたのです。

その一方で萩藩は、大砲や軍艦といった軍事関連分野だけでなく、医学・ガラス・写真・蒸気機関など近代的な諸科学の振興にもとりくみました。しかし「鎖国」という条件下で、欧米人に頼ることなく自力で近代化を図ることは、われわれの想像以上の困難を伴うものだったのでした。

幕末の萩藩が試行錯誤(トライアル&エラー)しながら、自力で産業の近代化に挑戦した様子を紹介します。

- 観覧料 大人500円、高大学生300円、小・中学生100円
- 休館日 なし
- 駐車場 300円(普通車)

### 募集 スローライフを楽しみませんか

## 萩のUJIターン住宅

萩市では、市外から萩に住んでみたい方への移住(UJIターン)を促進するため、平成18年に定住相談総合窓口を開設し、また萩市ホームページで、空き家情報満載の「空き家情報バンク」を開設しています。

空き家情報バンクで、これまで移住された方は、全国各地から29世帯57人。7月末現在、バンクには78件の物件が登録されています。

このたび、萩への移住をさらに促進するため、空き家となっていた教職員住宅等をUJIターン促進住宅として整備しました。萩の中山間地で、スローライフを楽しんでみませんか。

- 場所 田万川・むつみ・旭・福栄地域
- 募集戸数 9戸
- 申込方法 入居は11月中旬。申込書は、萩市定住支援サイトからもダウンロードできます。
- 問い合わせ 萩市地域政策調整課・柴田 (08388・253819)



# 有限会社 岡崎酒造

萩の地酒としてだけでなく山口の地酒として県内はもとより全国に知れ渡る銘酒「長門峡」。全国新酒鑑評会では過去10年で6回金賞を受賞、県の新酒鑑評会では、最優秀賞、優等賞など、毎年受賞の常連であるほど卓越した酒造りをする岡崎酒造場を訪問し、岡崎考浩専務（38歳）にお話を聞きました。



## 守り続けてこそ銘酒

大正13年、曾祖父が旧川上村高瀬で酒造りを始めたのが岡崎酒造場の始まりです。旧川上村高瀬とは阿武川ダム建設の際、沈んだ地域であり、県立自然公園に指定されている景勝地「長門峡」と同じ阿武山地の渓谷地域でした。そして、この地域特有である石英、斑岩の断崖・絶壁から流れる名水を使って造られたのが、清酒「長門峡」です。岡崎酒造場は長門峡であり、その味、その品質を守り続け、地酒として、地場・萩という場所、そして山口というものを大事にしてきた酒造場です。

昭和45年、約50年間変わらず守り続けた岡崎酒造場に転機が訪れます。阿武川ダムの建設です。酒蔵は湖底に沈むこととなり、移

## 酒造りはチームワーク

転を余儀なくされます。酒造りにとって「水は命」と言われる程重要なもので、それに代わる良質で豊富な水を求め、現在の場所に移転します。その後、高度に精米した酒造好適米を使うとともに、軟水で仕込み、品質管理を徹底し、良質な酒を造ることに努め、現在に至ります。

そのような歴史ある家業に身を置いたのは9年前。幼少の頃は家業に対し興味はなく、高校を卒業し、福岡の専門学校に進学、そして、企業に就職し、結婚。その後、子どもを授かり、一般的なサラリーマンとして生活を送っていましたが、長男が幼稚園に通うようになる頃、子育ては自然豊かな田舎の方が良いだろうと、故郷に帰り、家業である岡崎酒造場に入社。歴史のある酒造場に生まれながら、その業務を殆ど知らない状態でしたので、製造、詰め、配達、そのすべてを一から学びました。酒造りは、勘とタイミングでモミ状態を見ながら、手間隙をかけるということを経験し、また、造る人だけでなく、売る人との連携も大切であり、大事なのはチームワークだということを学びました。そして、仕事に慣れてきた3年前、4代目として跡を継ぐ準備という意味で専務に就任しました。

## 日本で初、日本で唯一

岡崎酒造場は長門峡ではありませんが、過去にも、川上村の村おこし企画で、川上の特産品「ゆず」を使い、日本で初の日本酒ベース

リキュール「ゆずリキュール酒」を開発したり、萩の特産品「夏みかん」を使った「だいたいリキュール酒」、また日本酒と地元産の梅で「梅酒（うめぎけ）」を開発・製造と、本道は守りながら、常に新しいことにもチャレンジしています。そして今年、米農家の提案から開発を進めていた、無農薬純米大吟醸「無口」の販売を始めました。

「無口」の原料となっているイセヒカリ米は、伊勢神宮の御神田で、台風の後、コシヒカリの稲が横倒しなっている中にスーツと1株だけ立っただけで見つけたという由来を持つ新品種の希少米。そのイ

セヒカリを美東町の農家の方が無農薬、無化学肥料で手間隙かけ栽培したものを、丁寧に精米し、低温でゆっくり発酵させ、丹念に特有の芳香を有するように醸造しました。

また、ラベルにもこだわり、無印良品などのPOPを手掛けるグラフィックデザイナー・麴谷宏さんに依頼し、上級の清酒として販売しました。現在、日本で、無農薬のイセヒカリを原材料としてお酒を造っているのは当酒造場のみで日本で唯一を売りにしています。

地元の恩恵を受け、成り立つ地酒製造。今後とも、長門峡の伝統を守りながらも、地元への感謝の気持ちを持ってお酒に変え、岡崎酒造場の歴史を継ぎ繋げたいと思います。



有限岡崎酒造場 本社：萩市川上 464-1

TEL:0838・54・2023

HP:<http://www.e-hagi.jp/~chomonkyo/>

従業員数：11人

業務内容：清酒・柚子リキュール・だいたいリキュールの製造、販売

取扱店：有限会社渡辺屋、酒夢街道、原田酒舗、酒の三平、アサヤ酒舗、ムラタ…etc.

その他萩市内酒店

「無口」は萩市内では『酒の店金子』のみ取り扱い、その他では首都圏の飲食店に提供しています。ご購入は当社HPからお願いします。

■無口 4,300円（税込）720ml

☆「長門峡」純米原酒ひやおろしをプレゼント





## 谷 清司 さん

(大阪市在住、45歳)



## 「ブラック・トライアングル」のポイント

交通事故補償の問題は、交通事故被害者救済において大きな役割を果たすべき自賠責保険システムを民間の損害保険会社に担わせている法システムにあります。

損害保険の認定に不満がある場合、被害者が最後に頼るのは裁判所ですが、この裁判所が官僚的で客観的な証拠に固執することにより、ときには被害者に厳しいのが実態です。

損害保険会社の問題点だけではなく、むしろ国及び裁判所の姿勢を問題にして、かなりの部分を割いたのでその点をぜひお読み頂きたい。

## 弁護士過疎地の萩で独立開業

大阪で就職した事務所は、企業側の事務所でした。ボスはとても良い人で尊敬していましたが、自身は素朴に個人の笑顔に触れられるような仕事があった。

また萩は、26年間弁護士が不在と聞いていたので、やりがいを感じました。海に面した美しい城下町で暮らしてみたいという気持ちもあり、若い弁護士が猫も杓子も東京や大阪の都会に集まる風潮にも反発がありました。このような理由が複合的に重なりました。

## 弁護士法人サリュを設立

弁護士事務所というのは元來個人企業ですから、弁護士が死んだらおしまいということになります。それでは事務所働いている従業員のその後が困るし、お客様にも迷惑がかかります。多くの若い優秀な人たちが安心して人生を賭けられるような法律事務所にしたかったし、やりがいのある職場にしたいと考えていました。

平成16年頃から弁護士法人が制度として認められるようになったので、ぜひ萩の地からチャレンジしたかった。

## 萩は第二の故郷

サリュ大阪の所長として萩を離れるときに、萩の家はそのままにして、いつでも帰れるようにしました。33歳から41歳まで萩で暮らしたので、私の人生において萩は第二の故郷です。夏祭りの頃には子どもたちも連れて家族みんなで滞在するのが何よりの楽しみです。

三人の子どものには、高杉晋作、木戸孝允、杉道助に因んだ名前をつけました。上の子どもたちは幼稚園まで萩にいたので、萩に来ると、菊ヶ浜や石彫公園を魚や虫を追いかけて走り回っています。今後とも時間ができれば、なるべく萩に帰ってきたいと考えています。

## プロフィール

昭和40年、大阪市生まれ。

京都大学法学部卒業後、平成9年、大阪で弁護士登録。

平成10年、独立開業、弁護士過疎地であった萩市で谷法律事務所を開設。

同16年、弁護士法人サリュ設立。現在、法律事務所を全国6か所に構え、大阪にて指揮を執る。平成20年から同志社大学法科大学院講師。最近ではテレビ、ラジオでも活躍中。

□ 弁護士法人サリュ

住所 萩市西田町

6712

TEL 0838・

22・3456

 弁護士法人サリュ  
<http://www.legalpro.jp/>

萩のほか大阪(梅田・堺)、東京(銀座・四谷)、埼玉(川口)の6か所

代表弁護士 谷清司、所属弁護士12名

※サリュはフランス語で「やあ!」といった気軽な挨拶と同時に、救い・救済の意味を持つ。

「ブラック・トライアングル」温存された大手損保、闇の構造

保険会社、国、そして裁判所。交通事故被害者を蝕む保険金「値切り」の手口がいま明らかになる。

発売 幻冬舎(10年5月発行)  
 価格 1200円(十税)

## 交通事故の被害者側弁護士が、交通事故補償の真実を公開した話題作を出版

## 大阪で大手保険会社の顧問弁護士

弁護士としてのスタートは大阪でした。所属した事務所が、大手損害保険会社の顧問弁護士を務めていました。年間で約1000件ほど交通事故事件を担当し、当然その分野には強くなりました。

萩で独立後、さまざまな事件を

広く扱っていましたが、被害者側で交通事故を扱ううち、個々の事件のそれなりの解決では、埒がいかない壁を意識するようになりました。そしてその壁を打破し、根本的に被害者の救済を考えるのであれば、この実態を広く国民に知ってもらい、法制度を含めた抜本的な解決を図るしかないと考え、本の出版を決意しました。

本の出版を決意しました。



山峡会は、川上と旭の同郷会です。萩市の藤田伝三郎ゆかりの太閤園にて会員、横山秀二市議会議員など来賓合わせて54人が集い盛会にかつ楽しく開催しました。

当日は、1年振りの再開で田舎言葉で話が弾み、楽しい一時があったという間に過ぎ、また恒例のカラオケや抽選会で盛り上がりました。

高齢化が進み、現在の会員数は100人を切っておりますが、総会には地元の方も含めて50人位は参加者があり故郷を同じくする者同士でいつも仲良くやっております。

22年間会長を務めてきた井上節美さんが顧問に、新会長に青水勉さん(佐々並出身)が就任しました。



恒例の西村会長による絵画のオークション

15回目となる今年は、45人が出席。西村不可止会長から、15回すべて参加された皆勤賞の方が3人(水津浩蔵、西村不可止、福永保夫)、14回参加の方は4人(額見康子、金田康房、小野敦仁、河野伸行)が紹介されました。会員の要望で、開催時間を今までより1時間早めました。山県会長からは、萩高校は今年創立140年、10月には記念行事が計画されている、と挨拶がありました。事務局は、北東由美さん(49年卒業) 082・884・0136。

## 来年度の公立高校の入学定員

### 萩高20人、萩商工で25人の減少

7月15日、山口県教育委員会から来年度の公立学校入学定員数が発表されました。萩高校の普通科が140人から120人となり、20人の減少。理数科を含め現在の5クラスから4クラスとなり、全校定員は155人。近年では、昭和63年度の入学定員8クラス355人に対し、200人も減少しています。

学校名	学 科	定 員
萩高	普通科	120
	理数科	35
萩商工高	総合ビジネス	40
	情報デザイン	40
	機械・土木	40
	電気・建築	40

科が「機械・土木」、「電気・建築」の2科となります。商業系の定員は変更がなく、全校定員は、160人。

## 学校だより

## 萩高校

10月18日

### 創立 140 周年記念事業

萩高校は、1870(明治3)年に萩明倫館から萩中学校に改名以来、今年で創立140周年を迎えます。これを記念して10月18日の開校記念日に、脈々と継承されている萩高の伝統を大切にし、萩高生としての誇りを持った生徒を育成するため、記念講演会を開催します。

■とき 10月18日(月) 午後1時40分～3時10分

■ところ 萩高校体育館(0838・22・0076)



陽 捷行氏

演題 「人と地球の健康〜ころのふるさと萩に生まれた一研究者のメッセージ〜」

■講師 陽 捷行(北里大学副学長、萩高昭和37年卒業・14期生、東京指月会副会長)





池田会長

7月10日  
**萩商工高校同窓会総会**  
萩商工高校体育館(萩市)

**愛称「つばき会」  
に決定!**

7月10日、萩商工体育館で萩商工高校同窓会総会が開催され、愛称が「つばき会」に決まりました。

旧萩商業・工業の“たちばな会・からたち会”に替わる「新しい同窓会の愛称を」と、昨年からの募集を開始し、寄せられた約70点の候補から7つにしぼり、総会参加者の多数決で「つばき会」に決定しました。

池田誠次会長は「萩の町にゆかりがあり、親しまれている椿の花。つばき会は、学校の発展、地域貢献を目指して、末永く皆さんとともに歴史を築いていきたい」とあいさつ。

8月8日  
**萩高校同窓会総会・八八会**  
萩高校体育館(萩市)



今年のテーマは、「MADE in HAGI」引受期は、平成7年卒の47期生。母校体育館で500人を超える同窓生が参加しました。

来賓の野村萩市長が「昨年限りで会場の体育館が使えなくなるはずだったが、関係者の尽力により体育館で開催できたことが嬉しい限り」とあいさつ。

今年のメインイベントは、参加者によるファッションショー。10代から70代までの同窓生がモデルになり、当時の学生服や体操服を着てステージに登場。往時の雰囲気が会場を沸かせました。奇兵隊の衣装の同窓生も登場し、注目を集めていました。

「クラス会をいつ、どこで開催します」という情報をお寄せください。萩の資料送ります。投稿記事も歓迎します。  
hagi-network@city.hagi.lg.jp

8月10日  
**萩光塩学院同窓会総会**  
萩本陣(萩市)



廣澤会長ほか新役員

今年は萩本陣で開催し、100人が参加。今回は、小・中・高等学校が合同となつての初の同窓会。

廣澤洋子会長が「厳しい社会情勢ですが、昔のことを優しい友、新しい顔の仲間と語り合い、あたたかな気持ちになってください」とあいさつ。

また、高雄一壽副会長など新たな同窓会執行部も紹介されました。その後、萩本陣の立食形式の地元料理を堪能しながら、同窓生の親睦が深められました。

8月15日  
**明経中学校同窓会**  
萩本陣(萩市)



明経中学校が閉校して13年、同校同窓会が萩本陣で開催され、卒業生6044人のうち、4期から閉校時の50期までの同窓生260人(市外から2割以上)が参加。同窓会会長は、大嶋宏史さん。事務局長は、中原洋士さん。

当日開封したタイムカプセルから取り出した閉校時のカセットテープで校歌を斉唱し、往時を偲びました。

次の開催は未定ですが、数年ごとに開催したい、と中原事務局長。

**明経中学校  
タイムカプセル開封  
青春の日を懐かしむ**

平成9年3月の閉校時に埋めた明経中学校(土原)のタイムカプセルが、8月15日に開封され、集まった卒業生たちは、青春の日々を懐かしく思い出しました。タイムカプセルは、昭和22年

明経中は、昭和22年、萩第二中学校として開校。校区は米屋町、熊谷町、浜崎など主に三角州北側周辺で、全国的にも珍しい自校の校区外に校舎のある学校でした。

催された明経中学校同窓会に約260人が参加しました。  
明経中は、昭和22年、萩第二中学校として開校。校区は米屋町、熊谷町、浜崎など主に三角州北側周辺で、全国的にも珍しい自校の校区外に校舎のある学校でした。  
当時の品を手にした同窓生たちは、懐かしい思い出を語りながら、青春を振り返り、午後は、萩本陣で閉校後初めて開催された明経中学校同窓会に約260人が参加しました。  
懐かしい手紙や写真で話しはつきません  
の開校以来50期の卒業生(6044人)を輩出した明経中学校の歴史を残そうと、2010年の掘り起こしを記して、校舎正門横に埋められました。



懐かしい手紙や写真で話しはつきません



昨年、萩市川島の藍場川沿いにオープンしたカフェ&ギャラリー『藍場川の家』。そのオーナーであり、5年前、故郷萩にUターンされた室田佳子さん（57歳）と、室田さんの実子であり、昨年、自らの出生のルーツである萩にIターンされたミュージシャン・シンノスケ（本名・中嶋信介）さん（30歳）にお話を聞きました。

### 母・室田佳子さんに聞く

#### ☉ カフェ「藍場川の家」

城下町・萩の静かな佇まいをそのまま感じる藍場川。毎年、私の家はオープンガーデンに参加し、庭園を多くの皆さんにご覧いただけてきました。ある折に、お庭を一望しながら、お茶

## 夢追人

# 親子で新しい人生のスタートを！

カフェ&ギャラリー『藍場川の家』

室田佳子よしこさん  
シンノスケさん

の時間を過ごせたらという想いを設計士さんに話し、2009年11月、ギャラリーカフェ「藍場川の家」をオープンしました。厳選した豆や茶葉を使ったオリジナルのブレンドコーヒーや紅茶、すべて手作りのスイーツを用意し、ピアノを置いてコンサートやライブができるようにしました。建物は洋館の佇まいで、どこか懐かしさのある、落ち着ける空間にしました。

かつて、私は東京で音楽教室を開いていました。生徒は4歳から大人まで、性格も多種多様で表現もそれぞれ違う。発表会やコンクールになると皆燃える。生徒一人ひとりに合わせて、選曲、企画をしていました。皆が輝いていました。

開店以来、2週間に1度、作品が入れ替わり、ギャラリーの雰囲気ガラリと変わります。それぞれの作者がやはり、多種多様な表現でおもしろい。お客様にも大評判

#### ☉ ギャラリーの企画は息子が

ギャラリーの企画制作、音楽イベント制作を息子（シンノスケ）が担当しています。作品の配置、コピーライトやPOPデザイン、今までの仕事の経験を活かしています。信介は半年前に帰萩しました。小さい頃から、私と二人の生活であったが、忙しい私をよく理解し、支えてくれました。

私が帰省して5年経ちます。家事や両親の介護、「藍場川の家」ダスキンむろた」の代表として忙しく過ごし、コーラスの伴奏者をしたり、遊びに行ったり、気付けばこの萩でお友達に囲まれています。これからが始まりです。

#### ☉ 息子・シンノスケ（中嶋信介）さんに聞く

萩生まれ、東京育ち

私は両親の故郷である萩で生まれ、幼少より東京で育ちました。萩で暮らすのは、これが初めてです。少年時代の夏休みは、商店街を祖母と手を繋いで歩き、どこへ行っても可愛がってもらったものです。6時のチャイムのかわりに「赤とんぼ」が流れる夕焼け空は変わりません。私は、大学在学中より音楽活動をしていました。全国ツアーやCDのリリース、ラジオやテレビ番組の出演など、多くのことをバンド活動の中で学びました。その後、多くのファンと仲間に分れられながら、無期限の活動停止をしました。







# 情報アラカルト

## 東北地区

■「食卓四景」4 scenes for table  
濱中史朗の作品が一部展示されます。

9月4日(土)～12日(日) 午前11時～午後5時  
岩手県盛岡市愛宕町23 テント

(019・651・5375)  
■岡田裕 作陶展  
10月12日(火)～24日(日)

福島県福島市大町9・29 (有)おつき画廊(024・523・1048)

## 関東地区

### 東京指月会

関東地区の萩高同窓会。

10月16日(土) 午後2時30分～  
東京都千代田区 日本工業倶楽部  
(JR東京駅丸の内北口)

(03・3281・1711)

### 萩商工同窓会関東支部総会

関東地区の萩商業、萩工業の同窓会。

11月13日(土) 午後3時～  
東京都港区南青山1・24・4 ホテルはあといん乃木坂

(03・3403・0531)

### 東京須佐会

関東地区の須佐地区同郷会。

11月20日(土) 正午～  
東京都港区高輪4・10・56 日立金属 高輪和彊館

(03・3443・1717)

■鎌倉市姉妹都市(萩市、上田市、足利市、鎌倉市) 物産展  
萩市から、かまぼこ、海産物、夏みかん製品等が販売されます。

10月8日(金)、9日(土) 午前10時～午後5時(9日は4時まで)  
鎌倉市小町1・10・5  
鎌倉生涯学習センター

(0838・253・108)  
(問) 萩市商工課

■萩・世田谷暮末維新祭り 萩観光物産展  
萩市から、夏みかん菓子、萩焼地酒、海産物等が販売されます。

10月23日(土)、24日(日) 午前10時～午後6時(24日は5時30分まで)  
東京都世田谷区 松陰神社入口若林公園前

(問) 萩商工会議所  
(0838・253・3333)

■NIPPON MONO  
イチチ 萩ガラス展示会  
9月29日(水)～10月12日(火)

新宿小田急百貨店8Fリビング会場「技とデザイン」  
(問) 萩ガラス工房  
(0838・262・2555)

■智美術館大賞展「現代の茶」  
岡田裕、兼田昌尚の作品が展示されています。

11月7日(日)まで  
東京都港区虎ノ門 4・1・35

西久保ビル 菊池寛実記念 智美術館(03・5733・5131)

### 萩三名窯展

兼田昌尚、坂倉新兵衛、田原陶兵衛の作品が展示されます。  
11月18日(木)～24日(水)

東京都新宿区西新宿1・1・4  
京王百貨店新宿店  
(03・3342・2111)

### 「三輪和彦」展

10月27日(水)～11月2日(火)  
東京都中央区日本橋2・4・1  
日本橋高島屋  
(03・3211・4111)

■SENI 田村覚志  
田村覚志(萩市在住)の線描画作品が展示されます。

9月17日(金)～29日(水)  
茨城県水戸市三の丸2・1・18  
ケイブライブラリーフォレスト  
(029・303・7180)

## 東海地区

### 十二代三輪休雪 花月盤展

10月6日(水)～17日(日) 午前10時～午後7時30分

※最終日は午後4時まで  
愛知県名古屋市中区栄3丁目  
松坂屋名古屋店南館6F美術画廊  
(052・264・3383)

## 関西地区

### 「三輪和彦」展

11月10日(水)～16日(火)  
大阪府大阪市中央区難波5・1・

### 5 大阪高島屋

(06・6631・1101)

11月24日(水)～30日(火)  
京都府京都市下京区四条通河原町西入真町52 京都高島屋  
(075・221・8811)

## 中国地区

### 萩商工高島支店総会

広島地区の萩商業、萩工業の同窓会。

9月11日(土) 午後6時30分～  
広島県広島市南区的場町  
ホテルセンチュリー広島21  
連絡先 コストプランニング内  
(082・545・3630) 藤本

■6人展  
濱中月村の新作が一部展示されます。

9月22日(水)～29日(水)  
広島県広島市南区出汐1・6・12  
301 花独楽  
(082・251・8750)

## 山口県関係

### 山口指月会

山口地区の萩高同窓会。  
10月18日(月) 午後6時30分～  
山口市湯田温泉 翠山荘  
(083・922・3838)

■兼田知明作陶10年記念個展  
兼田知明の作品が展示されます。

9月8日(水)～14日(火) 午前10時～午後6時  
山口市中町3・3 井筒屋

## 第57回日本伝統工芸展

陶芸家 岡田裕、岡田泰、兼田知明、玉村登陽、波多野善蔵、波多野英生、松尾藻風、松尾優子の作品が入選しました。

◆東京展 9月22日(水)～10月4日(月) 日本橋三越本店  
◆名古屋展 10月6日(水)～11日(月・祝) 名古屋栄三越  
◆京都展 10月13日(水)～18日(月) 京都高島屋  
◆金沢展 10月29日(金)～11月7日(日) 石川県立美術館

(083・902・1111)  
■第64回山口県美術展覧会 特別展示 下瀬信雄「日本の点景」  
9月16日(木)～10月3日(日)  
山口市亀山3・1 山口県立美術館(083・925・7788)

■2人展「器と絵」  
内村幹雄の器と佐伯良樹の絵が展示されます。  
9月17日(金)～20日(月・祝)  
山口市後河原121  
ギャラリー ラ・セーヌ  
(083・922・4009)

■ペアテイル・ペアソン作陶40周年記念展  
陶板など萩焼の作品が展示されます。  
10月22日(金)～26日(火)  
山口市後河原121  
ギャラリー ラ・セーヌ  
(083・922・4009)



テレビ放映の  
お知らせ



萩に来たで〜

**NHK総合(全国放送)「鶴瓶の家族に乾杯」**

ステキな家族を求めて日本中を巡るぶっつけ本番の旅番組が、萩で収録されました。

- 放送日 前編9月6日(月)、後編13日(月) 午後8時〜8時45分
- 再放送 総合:金曜(木曜深夜) 午前0時45分〜、BS2:翌週月曜午前8時15分〜
- 出演者 笑福亭鶴瓶、小野文恵アナウンサー
- ゲスト コシノヒロコ(ファッションデザイナー)



**KINOKUNIYA**

萩産の水産物や農産物、「みどりや」の見蘭牛のソーセージなどの畜産加工品のフェアを開催します。  
10月27日(水)〜11月2日(火)  
▽紀ノ国屋国立店、等々力店、吉祥寺店、渋谷店、鎌倉店、インターナショナル・青山(予定)  
(問) 萩市商工課内萩ブランド流通開発室・梶本 (0838・25・3108)

**萩フェア**

**萩陶芸家協会**

**「天空の萩碗展」**

萩焼伝統の茶陶から現代感覚豊かなオブジェ的「碗」まで一堂に展示します。

出品作家が常駐し作品解説や、萩茶碗を使った抹茶の無料接待を行います。

10月22日(金)〜24日(日) 午前10時〜午後6時  
観覧料 1500円(森美術館53F・展覧会52F)のセット料金 港区六本木6・10・1  
六本木ヒルズ森タワー52F展望台「東京シティービュー」  
(問) 萩市商工課内陶芸家協会事務局 (0838・25・3638)

■くつろぎ庵3周年記念 藤崎恒頼絵画展  
藤崎恒頼が漁夫、花、兔を描いた絵画を展示します。  
10月31日(日)〜11月7日(日) 午前11時〜午後6時  
宇部市中村3・10・46 くつろぎ庵 (0836・34・0535)  
■富士通コンコード・ジャズ・フェスティバル2010 山口公演  
11月3日(水・祝) 午後7時  
出演者 クレイトントン・ハミルトン・ジャズ・オーケストラほか  
料金 8500円  
阿武町町民センター文化ホール  
(問) 阿武町町民センター (08388・2・2044)

**九州地区**

■九州指月会  
九州地区の萩同窓会  
9月11日(土) 午後4時  
福岡県福岡市中央区天神2・6・42 平和楼 (092・771・4141)  
■萩商工同窓会九州支部  
九州地区の萩商業、萩工業の同窓会。  
10月23日(土) 正午  
福岡県福岡市博多区博多駅東2・7・7 八仙閣本店 (092・411・4141)  
■LINEー田村覚志  
田村覚志の線画作品が展示されます。  
9月14日(火)〜26日(日)

福岡県福岡市南区大楠3・7・26 cat (09071631940)  
■次代を担う萩焼新鋭作家展  
岡田泰、兼田知明、吉野桃季の作品が展示されます。  
9月30日(木)〜10月6日(水)  
大分県大分市府内町2・1・4 大分トキハ本店7階美術画廊 (097・538・1111)

**萩市関係**

■陶芸散歩の会 会員展「こはん茶碗展」  
坂純子さんの作品も展示されます。  
9月23日(木祝)〜10月3日(日) 午前10時30分〜午後6時  
福岡市早良区百道浜1・3・70 ハイアットレジデンスシャルスイート1F ギャラリー一番館 (092・841・0050)  
■萩高14期遷歴記念同期会(50年振りの修学旅行)  
思い出の地、雲仙・島原の1泊2日旅行を企画しました。多数のご参加をお待ちしています。  
10月24日(日)〜25日(月) 申込締切 9月10日(金) 世話人 中原洋士 (090・4147・5131)  
■彩陶庵の企画展「萩精鋭作家展・萩陶芸の現在」  
陶芸館開館を記念して、現在の萩を支える精鋭作家21人の新作を中心にとした展示、約70点。

9月11日(土)〜26日(日) 萩市呉服町1・3 彩陶庵 (0838・25・3110)  
■躍動展  
藤崎恒頼を中心として、萩・長門・宇部在住の20人の作品を展示。  
10月3日(日)〜10月7日(木) 午前9時30分〜11時30分 市民館小ホール (0838・26・0605) 藤崎

■大屋窯SALL  
10月8日(金)〜11日(月・祝) 午前10時〜午後5時  
※9日〜11日はカピン珈琲 萩市椿905 大屋窯 (0838・22・7141)  
■坂高麗左衛門窯 坂純子 萩焼展  
坂純子と坂窯による、杯や茶器鉢など、萩焼作品展です。  
10月8日(金)〜11月7日(日) 午前9時30分〜午後6時  
※定休日 10月17日、24日、31日  
萩市東田町アーケード街 原田長寿園 (0838・22・0861)

**プレゼント**

○岡崎酒造「長門峡」純米原酒ひやおろし(季節限定)を3名様に  
■応募方法  
ハガキに品名、氏名、住所、電話番号、近況等を明記のうえ、萩ネットワーク協会プレゼント係まで。9月末日(消印有効)。



# 着物ウィーク in 萩

10月1日(金)～11日(月・祝)

## 秋の萩は着物で楽しむ

江戸時代のまちなみを今もとどめる風情漂うまち・萩。そのまちなみに似合う、日本の伝統文化「着物」を着て、まち歩きを楽しんでいただくイベントです。

- とき 10月1日(金)～11日(月・祝)  
午前10時～午後5時(8～10日は午後9時まで)
- ところ 萩城城下町周辺ほか市内各所

**着物レンタル** 気軽に着物を着て萩の町を歩き楽しんでもらう着物のレンタルサービス(4,000円/1日、旧久保田家住宅)

**写真撮影&フォトプレゼント** 「美しく撮り隊」のボランティアカメラマンが、会場のあちこちで着物姿の写真を撮影&無料でプレゼント

### お得な情報

**着物割引** お得なクーポン付きパスポートを持って着物姿でまち歩きすると、お買い物やお食事の割引やプレゼントあり

**和の学び舎** 着物を着て、和を学び、和を身につけ、和を楽しむ。着物に似合う和の小物づくり体験など10の体験プログラム(着物割引あり)

## テラウチマサト フォトコンテスト

期間中、雑誌「フアットフォト」編集長で写真家のテラウチマサトさんと、萩在住の写真家・下瀬信雄さんの審査による着物フォトコンテストを開催。最終日11日、千春楽味楽亭のフェアウェルパーティーで表彰。

また、10月10日には、テラウチさん講師によるフォトスクールを開催します。

- 問い合わせ 萩市観光協会(0838・25・1750)

## 萩・竹灯路物語も同時開催

竹で作った灯籠の中にろうそくをともした竹灯約1200基が、夜の城下町をほのかに浮かび上がらせます。江戸情緒あふれる幻想的な夜をお楽しみください。

- とき 10月8日(金)～10日(日) 午後6時～9時
- ところ 萩城城下町、萩博物館周辺
- 問い合わせ 萩市観光課(0838・25・3139)

## 郷土料理レシピ ⑦

### 萩

## ぐべ汁

### 材料(4人分)

- ぐべ(貝)
  - みそ……このみで入れる
  - 水……640cc(1人分160cc)
  - わかめ……………少々
  - 塩……………少々
- 嫁の皿(ヨメガカサ) } 250g
- 鷹の爪(カメノテ)
- いな貝

### 作り方

- ①ぐべ(貝)を水でよく洗う。
- ②水640ccを沸騰させて、その中にぐべ(貝)を入れる。
- ③少し煮立させて、みそを入れて味を整える。(塩を少し入れてもよい)
- ④最後にわかめを入れ器によそう。



### 郷土料理豆知識!

「ぐべ」とは直径2～3センチの貝のことで、貝殻の形が傘に似ていることから、萩では「嫁の皿」と呼ばれている。ぐべ汁は嫁の皿のみそ汁。漁家はもちろん、沿岸部に近い農村でも昔から親しまれてきた。大井・越ケ浜・須佐では「べべ」とも呼ばれている。見島の宿の朝食には、必ずぐべ汁が大きな碗に山盛りに出て来る。

## イベントカレンダー

- 10月1日(金)～11日(月・祝)  
◇着物ウィークin萩 御成道界限
- 10月8日(金)～11日(月・祝)  
◇萩・田町萩焼まつり 田町商店街
- 10月8日(金)～11月6日(土)  
◇萩発見伝 夢灯りプロジェクト 萩博物館周辺
- 10月10日(日)  
◇萩・魚まつり 萩魚市場・道の駅萩一まと
- 11月4日(木)～7日(日)  
◇全国伝統的工芸品フェスタin萩 萩市民体育館・萩商業体育館・旧久保田家住宅ほか
- 11月4日(木)～7日(日)  
◇田町萩焼フェスタ 田町商店街
- 11月13日(土)～14日(日)  
◇萩ふるさとまつり 中央公園
- 11月14日(日)  
◇萩時代まつり 中央公園
- 11月20日(土)～26日(金)  
◇萩クロマグロトーナメント 萩市見島沖
- 12月12日(日)  
◇萩城下町マラソン 萩市内各所